

# 平成22年市議会第2回定例会

平成22年市議会第2回定例会が、6月8日から29日までの日程で開催されました。

市長提出議案では、本庄市及び美里町・神川町・上里町の間において定住自立圏を形成するための「本庄地域定住自立圏の形成に関する協定の締結について」、歳入歳出予算にそれぞれ204万円を追加し、総額252億4,404万円とする「平成22年度本庄市一般会計補正予算(第1号)」など19件が上程されました。議員提出議案では、義務教育費の国庫負担割合を2分の1に復活することを求める「義務教育費国庫負担

制度の堅持を求める意見書」など4件が上程されました。

22日間の審議において、23件すべての議案が原案通り可決・承認・同意され、閉会しました。

## 監査委員に明堂純子氏

監査委員に明堂純子氏を選任することで同意が得られました。



監査委員  
明堂 純子 氏

## 8月は「人権尊重社会をめざす 県民運動」強調月間です

児童・高齢者に対する虐待、女性に対する暴力など、身の回りにはさまざまな人権問題があります。これらに対し、すべての県民がお互いの人権を尊重しながら共に生きる社会をめざして、県民総ぐるみで取り組むのが「人権尊重社会をめざす県民運動」です。

埼玉県では8月を強調月間と定め、次のとおりイベント(入場無料・申込不要)を開催します。この機会にぜひご参加ください。

### ヒューマンフェスタ2010をいたま

日程 8月26日(木)

会場 大宮ソニックシティ

内容・時間

- ①人権作文・小錦八十吉講演会・木村弓ハートフルコンサート(午後1時～)
- ②松野明美講演会・ピアノ演奏(午前11時～)
- ③人権相談コーナー・工作コーナーなど(午前10時～)

★埼玉県人権推進課 ☎048-830-2255

## 第22回参議院議員通常選挙の結果

### 埼玉県選出議員選挙(本庄市分)

候補者氏名	得票数
④ 関口 まさかず	7,896.000
④ 西田 まこと	6,747.000
島田 ちやこ	6,447.000
小林 つかさ	4,730.000
④ 大野 もとひろ	4,353.000
伊藤 岳	1,865.000
中川 こうじ	1,000.000
日森 ふみひろ	825.000
長谷川 こうせい	490.000
院田 ひろとし	140.000

(敬称略・得票順)

※投票率は54.91%(男55.47%、女54.37%)

### 比例代表選出議員選挙(本庄市分)

政党名	得票数
民主党	9,998.905
自由民主党	8,119.625
みんなの党	5,319.072
公明党	4,817.926
日本共産党	2,002.111
社会民主党	1,552.837
たちあがれ日本	856.631
新党改革	828.000

(以下省略・得票順)

※投票率は54.91%(男55.47%、女54.36%)

## 非核と平和を願う心

広島・長崎に原爆が投下されてから65年が過ぎた現在も、被爆者やその家族のみなさんは苦しみ続けています。このようなことは、決して繰り返してはなりません。

### 市の取り組み

市では、平成18年10月22日に「非核平和都市宣言」を行い、非核三原則の完全実施を求めるとともに、核兵器の廃絶を訴えています。

毎年8月には、市内の市立中学生8人を広島や長崎などに派遣し、平和記念式典に参加するなど、現地で平和についての学習をしています。

また、平成20年から市役所で「非核平和パネル展」を開催しています。



広島での平和記念式典で献花する中学生

3回目となる今年も、7月13日から20日まで開催し、広島・長崎の被災写真や、第五福竜丸の資料、平和学習の参加者感想文、平和の紙芝居などを展示しました。

# 児童扶養手当・特別児童扶養手当の「現況届」を忘れずに

現況届は、8月以降の手当を受給できるかどうかを決める大切なものです。提出されないと、資格があっても手当を受給することができなくなりますので、必ず提出してください。

また、所得限度額等により受給できなかった人でも、所得状況等により、新たに該当する場合がありますので、提出してください。

## 集中受付期間

8月9日(月)～13日(金)

**受付場所** 子育て支援課(市役所1階)、市民福祉課(総合支所1階)

**用意** 印鑑・証書等

※現況届用紙は、受付場所にあります。

\*お問い合わせは左記へ

★子育て支援課 ☎⑤1130、市民福祉課 ☎⑦1331(内線316)



## 児童扶養手当とは

次の人に支給される手当です。

- ① 父母の離婚、父又は母の死亡などによって、父又は母と生計を同じくしていない子どもを育てている人
- ② 父又は母に一定の障害があり、子どもを育てている人

※8月から法律が改正され、父子家庭も対象となりました。詳しくは、お問い合わせください。

## 特別児童扶養手当とは

精神又は身体に一定の障害のある子どもを育てている人に支給される手当です。

《各部門共通》  
募集締切 9月17日(金)(必着)

部門	応募資格
ポスター	県内の小中学校に在学する児童・生徒(作文部門は小学4年生以上)
書道	
作文	
標語	県内在住・在勤・在学者
シンボルマーク	

下水道に対する理解を深め、その普及と活用を促進するため、下水道の役割をテーマにした作品を募集しています。ぜひ応募ください。

9月10日(金)は  
**「下水道の日」**  
です  
★下水道課 ☎⑤1146

## 第50回「下水道の日」作品コンクール作品募集

585

## 応募先

〒338-0837

さいたま市桜区田島7-2-1

23

(財)埼玉県下水道公社経営企画課

画課作品コンクール担当

※詳しくは、下水道課(市役所2階)で配布している募集要項をご覧ください。

\*お問い合わせは左記へ

★(財)埼玉県下水道公社経営企画課 ☎048-838-8585

585

## 「下水道の日」の集い 「小山川水循環センター」の見学会を開催

水が貴重で大切なものであるとともに、下水道が生活の中で身近なものであることを伝えるため、小山川水循環センター(東五十子382-1)の施設見学を実施します。お気軽にご参加ください。

日程 9月8日(水)、9日(木)、10日(金)

時間 午前10時～、午後1時30分～(2部制)

\*申し込み・お問い合わせは左記へ

★(財)埼玉県下水道公社小山川支所 ☎⑦997・⑤6831



### 公共下水道への接続はお早めに!

下水道が使える区域にお住まいの人は、なるべく早く下水道へ接続しましょう。

### ○下水道の役割

1. 清潔で快適な生活環境を作ります
2. 川や海をきれいに保ちます

### ○下水道の正しい使い方

1. キッチンから油や野菜くずなどを流さない
2. トイレからティッシュペーパーや紙おむつを流さない
3. お風呂場から髪の毛を流さない
4. ごみや引火する危険のあるものを流さない